



公益社団法人 兵庫工業会

会 長 宮脇 新也



兵庫工業会 NEWS

2022年 4 月号

発行／公益社団法人 兵庫工業会

No.303

アフターコロナ時代を見据えて ——— ■ 巻 頭 言 ■

なかなか終息の見えないコロナ禍に加えて、ウクライナ情勢が世界経済の大きな不安定要素になっています。原材料やエネルギーコストの急激な上昇や物流の混乱、サプライチェーンの分断など、我々を取り巻く環境は、ますます混迷を極めていきます。グローバル化の進展により世界中の国々は一本の鎖でつながれ、世界のどこかで起こった出来事があるという間に伝搬・拡散して、身の周りの生活に大きな影響を及ぼす、これが21世紀に生きる我々の逃れることのできない現実です。ものづくり事業も例外ではなく、会員企業の皆さまにもさまざまな影響が出ていることと存じます。

さて、このような厳しい環境下で我々はどのように行動すればよいのでしょうか？ 月並みかもしれませんが、私は「ものづくりの基本に立ち戻るしかない」と考えます。すなわちQCD（品質・コスト・デリバリー）の改善、お客さま満足度が上がる新製品や新技術の開発、従業員の幸福度が増す働き方や職場環境の改善などに地道に、愚直に取り組むしかない、と考えます。

最近SDGsという言葉をよく見聞きします。SDGsとはご存じの通り15年の国連サミットで採決された「持続可能な開発目標」のことで、達成すべき17のゴールと169のターゲットから構成されています。行動を促している対象はすべての国や団体そして人ですが、特に企業に対する期待感が高いのが特徴です。正直に言って、わが国ではまだSDGsは「余裕のある一部の大手企業が利用するもの」という感覚が強く、ウクライナ情勢の発生により「今はそれどころではない」と感じる方も多いのではないかと考えます。しかしパンデミックや紛争といった混乱の時代であればこそ、確固たる行動指針が必要ではないでしょうか。

SDGsにある17のゴールを改めて見ると、広範囲な項目が網羅されており、どれも素晴らしいものが並んでいますが、いっぽうでとても一度には手が回らない気もしてきます。SDGsはすべての利害関係者が総合的に取り組むことを推奨していますが、まずはできる範囲からできる程度に始めることが肝要ではないかと考えます。

実はわが国に昔からある「もったいない」という気持ちや「三方よし」、「自利利他」といった精神はSDGsに符合します。そう考えれば先ほど述べた「ものづくりの基本に戻る」活動は立派なSDGs活動です。QCD改善を目的とした、不良率の改善、省エネルギー、歩留まりの向上、製造リードタイムの短縮といった改善活動は、限りある資源を無駄にせず、気候変動問題にもよい影響を与えます。社会に歓迎される新製品、新技術を開発し、社業を発展させることは、雇用を創出し、従業員の働き方を改善していきます。どれも持続可能な社会の到来・発展に貢献する大切な活動ばかりです。

SDGsを新しいこと、難しいことと考えずに「今やっていることをSDGs的に見たらどうなるか」、が出発点だと思います。世の中で流行しているから、といって無理な背伸びをしても長続きしません。SDGsの目指すところを理解したうえで、いつもの業務にSDGsをうまく当てはめていく、というのが正解ではないでしょうか。

「朝の来ない夜はない」、「春の来ない冬はない」との言葉どおり、アフターコロナ時代は必ずやってきます。その景色は以前とかなり違ったものになるかもしれませんが、ものづくりの基本は変わらないと思います。兵庫工業会も時代の変化を読み、従来以上に会員企業の皆さまのお役に立てるよう、いろいろな活動を企画・推進して参ります。引き続きどうかよろしくお願い申し上げます。

2021年度 第4回理事会 ご報告

2021年9月24日(金)第4回理事会（書面表決）にて、以下の議案について69名の理事及び3名の監事の全員に賛成表決をいただきました。これにより、審議案件は、原案通り承認されました。

議案

第1号議案 顧問の委嘱について

2021年度 第5回理事会 ご報告

2022年3月16日(水)、初めて姫路（アクリエひめじ）にて開催いたしました第5回理事会にて、以下の議案について全理事（69名）の過半数とする40名の理事及び3名の監事に賛成表決をいただきました。これにより、審議案件は、原案通り全て承認されました。議案の内、2022年度事業計画について次頁に記載致します。

議案

第1号議案 2022年度事業計画について

第2号議案 2022年度収支予算について

第3号議案 資金調達及び設備投資の見込みについて

第4号議案 第63回通常総会について

理事会終了後に、神戸大学大学院経営学研究科の服部准教授に「科学的に考える人材採用：地方企業への示唆」という演題でご講演いただき、その後、武庫川女子大学の方々より「ものづくり分野での女性活躍促進事業」における実践学習プロジェクトの成果報告を行っていただきました。



宮協会長挨拶



武庫川女子大学実践学習プロジェクト成果報告

第63回通常総会のご案内

兵庫工業会 第63回通常総会を、以下の要領にて開催いたしますので、ご案内申し上げます。

☆開催日 2022年5月31日(火)

☆開催場所 神戸ポートピアホテル

神戸市中央区港島中町6-10-1 TEL 078(302) 1111

詳細は、別途、ご案内させていただきます。

I 公益目的事業

1 人材育成事業

兵庫技術研修大学校を核とした各種研修事業、経営者を対象としたセミナーなどを神戸・姫路教室、その他各地域で実施し、人材育成を支援いたします。加えて各種テーマの研究会を立ち上げ、最新・専門情報の共有化を図ります。

- 兵庫技術研修大学校
- 管理監督者研修（階層別人材育成セミナー）
- 研究会
- デリバリー研修
- 技能検定実技試験

2 産業・技術振興事業

社会構造の大きな変化の中でもものづくり企業の新しい課題として、デジタルトランスフォーメーション（DX）、カーボンニュートラル、SDGs への取組みの加速や、働き方改革への対応を求められています。これらの課題対応と共に、県内産業の発展、技術振興を図るため、最新技術、最先端企業の取組みなどの情報発信と、企業経営に寄与する事業を企画・実施いたします。

また、大学や高専の学生を対象とした企業見学会を実施し、活力ある中小企業の魅力を発信いたします。

現場改善、生産性向上など、ものづくりに係わる技術・技能伝承のため、功労者表彰・創意工夫者表彰を実施し、若手社員の企業人としての意識付けを狙った論文コンクールなどの表彰事業を行い、産業・技術の振興に努めてまいります。

- ものづくり産官交流支援事業
- テクノフォーラム（旧 夏のビッグイベント）
- 見学会（産業技術振興見学会）
- 職域における創意工夫者表彰
- 産業論文コンクール
- ものづくり分野での女性活躍促進
- 兵庫バイオインダストリー研究会
- 海外視察研修
- 随時事業
- 神戸市産業功労者表彰
- 理系学生によるものづくり企業見学
- 行政との意見交換会（新規）

3 グローバル化推進事業

海外案件について中小企業が対応するためのノウハウ取得を支援する中小企業海外展開支援事業を、近畿経済産業局、兵庫県、神戸市等と連携して、実施いたします。また、新型コロナウイルス感染拡大により停滞した海外情報の取得などについて、ICT を活用した機会を設けつつ、可能な状況になれば海外ミッションを実施いたします。

また、国内外の大学・各種学校の留学生との意見交換会、グローバル人材確保に係る勉強会等を、グローバル人材関連事業として企画・実施します。

- 中小企業海外展開支援事業
- グローバル人材関連事業

4 広報事業

工業会ニュースの定期発行やホームページ、メルマガによる情報発信において、会員の皆様に役立つ情報を提供すべく、更に内容を充実させると共に工業会活動の一層の見える化を図ります。

- 情報発信事業

II 収益事業等（会員交流事業）

兵庫県内・外の企業や経済団体との交流見学会、会員交流懇親会、ゴルフ大会や兵庫県下の各地域で開催する地域交流会、経営力強化のための研究会などを通じ、会員相互の交流促進のための事業を定例的・継続的に実施いたします。

- くすのき会
- 兵庫工業会女性会（win-win）
- しんゆう会
- 会員交流見学会
- 会員交流懇親会（忘年パーティー）
- 「兵庫工業会」ゴルフ大会
- 地域交流会
- ものづくり中小企業経営研究会



2022年度兵庫技術研修大学校 近日開催コースのご案内



5/11(水)
より開講

「手書き」機械製図コース | 姫路教室

5日間コース

【研修時間】9:30~16:30

- 製図に関する日本産業規格及び専門分野の製図について基礎的な知識と技術を習得し、製作図、設計図を正しく読み、製図法を理解する。教材を有効活用し、簡単な製図の内容を理解する。

テーマ/科目	開催日
図面の必要性・立体を紙に表すルールを学ぶ／第三角法のルールを学ぶ、図面から立体をイメージする（演習問題実施）、補助となる図法を学ぶ、投影法・断面図・その他の図法、図面用紙の構成	5月11日(水)
寸法表示を読み取る／寸法数値の読み方、寸法補助記号・加工穴・座ぐり・深座ぐり（演習問題にて理解度確認）	5月18日(水)
公差を読み取る／数値で表す・普通公差・記号で表す（はめあい）。表面性状を読み取る、表面粗さの記号（機械製図技能検定問題にて理解度確認）	5月25日(水)
機械製図の図示法／ねじ製図、ばね製図、歯車製図、軸受製図を理解する	6月1日(水)
その他の表示／材料記号・溶接記号、他の工業部門製図を理解する（検図テストにて理解度確認）	6月8日(水)

●定員：15名 ●受講料：会員企業 52,800円（税込、テキスト代込み）

神戸
5/11(水)
より開講

姫路
5/13(金)
より開講

機械工学Aコース | 神戸教室/姫路教室

5日間コース

【研修時間】9:00~17:00

- 機械工学の基本である4力学+材料特性を学び、企業の機械技術者として必要な知識を身につけ、技術の底上げと視野を広げる。

神戸教室

テーマ/科目	開催日
熱工学／様々なエネルギー変換を知り、発電・動力システムの大部分をしめる熱機関について、熱から仕事を取り出す過程を理解し、熱力学の基本法則を理解する	5月11日(水)
機械力学／機械・構造物に発生する振動を解析するための基本的な考え方の理解と初歩的な解析方法の概略の習得、さらに振動の小さい機械を設計するための考え方を理解する	5月18日(水)
流体力学／流体力学の基礎的な原理を理解した上で、これら流体応用機器の設計に必要な基礎知識を習得する	5月25日(水)
材料力学／部材形状や負担形態を単純化して応力と変形量を近似評価する手法を理解し、棒の引張圧縮、曲げ、ねじりにおける応用計算を目標とする	6月1日(水)
機械材料／材料の示す応力-ひずみ関係、代表的な機械材料の特徴及び熱処理などによる材料組織の変化と機械的性質に及ぼす影響の基礎を理解する	6月8日(水)

姫路教室

テーマ/科目	開催日
材料力学／応力とひずみ、安全率、棒の引張・圧縮下での応力・変位解析、梁の曲げ応力・モーメント・たわみ解析・断面係数	5月13日(金)
流体力学／流体の物性、圧力と高さの関係、容器壁に作用する力、連続の式とベルヌーイの式、各種の圧力損失、運動量の法則、物体に作用する抗力、基礎方程式と解法	5月20日(金)
熱力学／熱力学第一法則、理想気体、熱力学第二法則、蒸気、理論サイクル他を例題と演習問題で説明	5月27日(金)
機械力学／機械・構造物に発生する振動を解析するための基本的な考え方の理解、初歩的な振動解析方法の概略の習得	6月3日(金)
機械材料／機械材料とは、結晶構造、材料の機械的性質、材料試験、金属の塑性変形、状態図の読み方、金属の強化機構	6月10日(金)

●定員：20名 ●受講料：会員企業 57,200円（税込、テキスト代込み）

6/15(水)
より開講

現場改善基礎コース | 神戸教室

6日間コース

【研修時間】9:30~16:30

- 経験豊富な講師陣からの5日間の講義で具体的な事例を学び、最終日に他社の製造現場を見学することで、生産現場で必要な現場改善の基礎を身に付ける。

テーマ/科目	開催日
現場改善のイロハ / 製造現場の改善着手にあたり具体的なアクション全般を体験的に理解する	6月15日(水) 6月22日(水)
目で見える管理で職場を変える / 職場の管理項目を診る見る	6月29日(水)
5Sの実践 / 5Sの徹底で強い職場体質を作る	7月6日(水)
ものづくり部門における品質管理のあり方 / 不良ゼロ生産を目指して	7月13日(水)
企業にて現場実習とグループ討議	7月20日(水)

●定員: 30名 ●受講料: 会員企業 64,900円 (税込、テキスト代込み)

6/17(金)
より開講

機械工学Bコース | 姫路教室

5日間コース

【研修時間】9:00~17:00

- 機械工学Aコースから更に設計製図・加工方法を学ぶことにより、機械設計技術者として必要な知識を身につけて専門性を深め、レベルアップした技術者を育成する。

テーマ/科目	開催日
機械加工 / 機械加工の歩みと自動化、加工法と工作機械の概論、切削加工・研削加工・塑性加工、精密表面仕上げ加工 他	6月17日(金)
機械設計 / 機械設計の概要、機械の強度と許容応力、機械材料の特性と設計、ねじ・軸・軸受・歯車等要素設計 他	6月24日(金)
機械製図 / 3日間 JISの製図法の基礎を理解(“立体的な構造を紙面に描き記す”技能を学ぶ)し、手描き製図やフリーハンドによる製図の演習により理解を深める	
機械製図 / 製図用具、文字と線、投影図の描き方	7月1日(金)
機械製図 / 図形の表し方(断面図)、寸法記入法	7月8日(金)
機械製図 / 公差・表面形状、ねじ・歯車など機械部品の製図法	7月15日(金)

●定員: 20名 ●受講料: 会員企業 57,200円 (税込、テキスト代込み)

7/7(木)
より開講

電気電子工学基礎コース | 神戸教室

5日間コース

【研修時間】9:30~16:30

- 電気は目に見えないため電気電子系以外の方にとっては苦手分野と思われがちだが、生産現場では電気と無関係なものはなく、エンジニアとして最低限の基礎知識を身に付ける。

テーマ/科目	開催日
電気電子工学序論 座学 / 電気・電子工学が扱う分野、電気・磁気現象、半導体、基本単位とその表現実習 / テスターによる電圧・抵抗の測定	7月7日(木)
直流回路 座学 / 直流回路の基礎(オーム&キルヒホッフの法則、抵抗の合成、重ね合わせの原理他) 実習 / 回路演習、電子ブロックを用いてオームの法則(電流、電圧測定)の確認	7月14日(木) 7月21日(木) 7月28日(木)
交流回路 座学 / 交流信号の表現、素子特性、交流回路解析、解析に必要なとなる数学について 実習 / オンロスコープによる交流波形、交流回路中の電圧・電流波形の観測	
電子素子と電子回路 座学 / ダイオードとトランジスタの特徴とその電子回路について、オペアンプの基本動作と使い方 実習 / ダイオードの整流回路、トランジスタのスイッチング回路、マルチバイブレータオペアンプの増幅回路	8月4日(木)

●定員: 16名 ●受講料: 会員企業 55,000円 (税込、テキスト代込み)

◆ 9月開催 ◆

第40回

管 理 監 督 者 研 修

リーダーに求められるスキルは何か？リーダーに求められるのは何か？
それぞれのキャリアで共通項もあれば、スキルアップが求められる事項など様々です。
これを『階層別』に実施し、受講者それぞれのスキルアップを目指します。

<コースの特色>

- 係長・職場長クラスおよび管理職クラスの2階層につき、それぞれのキャリアに応じたカリキュラム内容
- 管理職クラスには5ヶ月後のフォローアップ研修あり
- 労働環境と労働法制について定性的な知識の習得
- 研修を通じての異業種交流、参加企業間交流

<開催要項>

会 場：加古川プラザホテル

開催日：2022年9月9日(金)～2022年9月10日(土)

参加費：兵庫工業会 会員価格

申込人数	リーダー・係長クラス	管理職クラス
1名	38,500円	52,800円
2～4名	35,200円	50,600円
5名以上	33,000円	48,400円

※1日目 昼食・夕食、2日目 朝食・昼食付き、税込、テキスト代込となっております。

※管理職クラス受講者については、2023年2月3日(金)にフォローアップ研修（昼食代込）を行います。



講義



グループ討議

お問合せ・お申込み先

公益社団法人 兵庫工業会 姫路事務所

TEL：079-223-8230 FAX：079-223-8231

URL：http://www.hyogo-ia.or.jp

〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる3F

担当：宮岸 miyagishi@hyogo-ia.or.jp 濱中 hamanaka@hyogo-ia.or.jp

1. 事業再構築補助金（中小企業等事業再構築促進事業）

新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援

■補助対象要件：

- 2020年4月以降の連続する6か月間のうち、任意の3か月の合計売上高が、コロナ以前と比較して10%以上減少していること（グリーン成長枠除く）
- ②事業再構築指針に沿った事業計画を認定経営革新等支援機関と策定すること（補助額3,000万円超は金融機関も必須）等

■申請類型：

- ①通常枠：事業再構築に取り組む事業者に対する支援
- ②最低賃金枠：最低賃金引上げの影響を受け、その原資の確保が困難な特に業況の厳しい事業者に対する支援
- ③回復・再生応援枠：引き続き業況が厳しい事業者や事業再生に取り組む事業者に対する支援
- ④大規模賃金引上げ枠：多くの従業員を雇用しながら、継続的な賃金引上げに取り組むとともに、従業員を増やして生産性を向上させる事業者に対する支援
- ⑤グリーン成長枠：研究開発・技術開発又は人材育成を行いながら、グリーン成長戦略「実行計画」14分野の課題の解決に資する取組を行う事業者に対する支援

■補助金額、補助率

申請類型	補助上限額（※1）	補助率
最低賃金枠	500万円、1,000万円、	中小3/4、中堅2/3
回復・再生応援枠	1,500万円（※1）	
通常枠	2,000万円、4,000万円、 6,000万円、8,000万円（※1）	中小2/3、中堅1/2（※2）
大規模賃金引上げ枠	1億円	
グリーン成長枠	中小1億円、中堅1.5億円	中小1/2、中堅1/3

（※1）従業員規模により異なる

（※2）6,000万円超は1/2（中小のみ）、4,000万円超は1/3（中堅のみ）

■公募時期：令和4年4月中に公募開始予定（第6回公募）

■問い合わせ先：産業部 中小企業課（06-6966-6023）

2. ものづくり補助金（ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業）

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金は、中小企業・小規模事業者等が今後複数年にわたり相次いで直面する制度変更（働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入等）等に対応するため、中小企業・小規模事業者等が取り組む革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援。また、業況の厳しい事業者や、デジタル・グリーン分野で生産性向上に取り組む事業者に対して、通常枠とは別に、[回復型賃上げ・雇用拡大枠][デジタル枠][グリーン枠]を新たに設け、補助率や補助上限額の優遇により積極的に支援。

■補助対象要件

【基本要件】以下を満たす3～5年の事業計画の策定及び実行

- ・付加価値額 +3%以上/年
- ・給与支給総額 +1.5%以上/年
- ・事業場内最低賃金 ≥ 地域別最低賃金 + 30円

※回復型賃上げ・雇用拡大枠、デジタル枠及びグリーン枠については、基本要件に加えて、別途要件があります。（詳細は、公募要領をご参照ください。）

※新型コロナウイルスの感染拡大の影響が継続している状況に鑑み、補助事業実施年度の付加価値額及び賃金の引上げを求めず、目標値の達成年限の1年猶予を可能とします（回復型賃上げ・雇用拡大枠を除く）。

■補助金額、補助率

一般型	補助上限額	補助率
通常枠	750万円、1,000万円、1,250万円 (従業員規模により異なる)	1/2 (小規模事業者・再生事業者は 2/3)
回復型賃上げ・雇用拡大枠 (新設)		2/3
デジタル枠 (新設)		
グリーン枠 (新設)	1,000万円、1,500万円、2,000万円 (従業員規模により異なる)	
グローバル展開型	補助上限額	補助率
4 類型 (①海外直接投資、②海外市場開拓、③インバウンド市場開拓、④海外事業者との共同事業)	3,000万円	1/2 (小規模事業者・再生事業者は 2/3)

■公募期間について（第10次公募）：

公募開始：令和4年2月16日（水）

申請受付：令和4年3月15日（火） 17：00～

応募締切：令和4年5月11日（水） 17：00

■問い合わせ先：地域経済部 産業技術課（06-6966-6017）

【新】 ■中小企業等における経営改善・成長力強化への支援

予算額(千円) 1,201,000 (地方創生臨時交付金) [国庫 1,201,000]

事業者の経営状況を熟知した金融機関が、地域の中小企業支援機関として事業者に対して実施する金融・非金融両面の総合的な伴走支援に補助を行い、県・金融機関が協調して事業者の経営改善を促進 (R4年度限り)

内 容 金融機関が、事業者 (※1) に対して、「伴走型経営支援特別貸付」と同程度 (※2) の伴走支援を実施する場合に県が補助を実施

補助金額 10万円

(※1) ゼロゼロ融資を受けた中小企業者・小規模事業者

(※2) 伴走支援の実施内容 (例)

- ・金融機関が事業者を選定 ・「経営改善・成長戦略計画書 (仮称)」の作成支援
- ・四半期に一度、事業者と面談、計画に実行状況に関する指導・助言等フォローアップの実施
- ・上記に基づき、「フォローアップ報告書」を作成

担 当 課 産業労働部地域金融室金融班 連 絡 先 078-362-4235 (内線 3546)

【新】 ■おためし企業体験事業の実施

予算額(千円) 28,478 (一部地方創生推進交付金・一部法人県民税超過課税)

[国庫 10,443] [特定 13,700] [一般 4,335]

学生未来会議の意見等も踏まえ、首都圏在住求職者、就職氷河期世代等の不安定就労者や未就職者等に対し、求職者の適性にあった企業への就職を支援

1. 企業体験：21,966千円

項 目	実施概要
①ミニ体験コース	数時間～1日程度の職場見学、企業説明、社員との交流会、就職支援セミナー等を実施
②職場体験コース	数日間の職場体験 (職場体験、業務実習等) を実施
③おためし入社コース	1週間～1か月程度の就業体験を実施 体験後、企業と体験者双方の合意があれば本採用
④オンライン体験コース	コロナ禍を考慮し、オンラインでの企業説明、社員との交流会や職場体験を実施
⑤首都圏参加者向け支援	首都圏向け広報、セミナー開催を通じた転職希望者の掘り起こしや、ニーズに合わせた個別調整、来県時のフォローアップ等を実施

2. 滞在支援オプション：2,112千円

内 容 首都圏からの参加者に対し、体験中の短期滞在費及び来県旅費を助成

補 助 率 1/2

補助金額 短期滞在費：上限12万円/回 (4千円/泊) 来 県 旅 費：上限2万円/回

3. 企業インセンティブ：4,400千円

内 容 職場体験等の受入企業に対する謝金を支給するとともに、首都圏からの参加者及び就職氷河期世代の参加者を正規雇用として採用した企業に対し支援金を支給

支給金額 受入企業謝金：2万円/回 採用時の支援金：10万円/人

(成果指標)

指標名	R4	R5	R6	R7	R8	最終目標
体験者数	500人	500人	500人	500人	500人	500人(各年度)

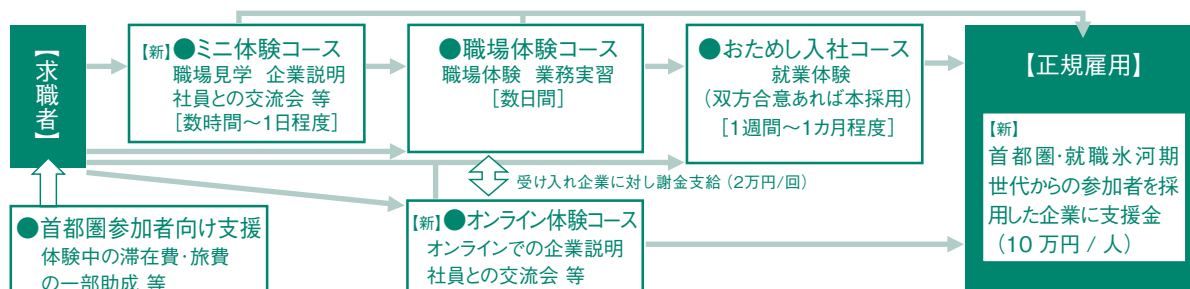
※就職者数については、体験者数の10% (50人/年) を目標

(見直し基準) 成果目標の目標年次の体験者数達成率50%未満の場合、廃止。

また、就職者数達成率が50%未満の場合に見直し。

担 当 課 産業労働部労政福祉課雇用就業室雇用推進班 連 絡 先 078-362-3227 (内線3778)

首都圏在住求職者や就職氷河期世代等の不安定就労者等に対し、適性にあった企業への就職を支援



【新】 ■理工系人材の獲得促進

予算額(千円) 7,382 [一般 7,382]

県内外の理工系大学及び学生と、県内の製造業を営む中小企業とのマッチング機会を創出し、理工系人材の獲得を支援

1. 就職情報交換会：2,228千円

県内製造業を営む中小企業と県内外の理工系大学とのパイプを作るため、オンラインによる就職情報交換会を開催

2. 学生との合同交流会：5,154千円

理工系学生に県内の製造業を営む中小企業の魅力を知ってもらうため合同交流会を開催

(成果指標)

指標名	R4	R5	R6	R7	R8	最終目標
合同交流会参加企業への就職者数	0人	10人	10人	10人	10人	10人(各年度)

※合同交流会参加者数は毎年100人を目標

(見直し基準)・合同交流会参加者数達成率が50%未満の場合に廃止

・1は理工系大学との就職支援協定を10校締結の場合に見直し

・2は就職者数達成率50%未満の場合に見直し

担当課 産業労働部労政福祉課雇用就業室雇用就労班 連絡先 078-362-3357 (内線3717)

■チャレンジHYOGO就職大作戦の展開

学生の県内企業への就職促進や、県外へ流出した若者のUJIターンの促進、就職氷河期世代への対策などを促進するため、県一体となって「チャレンジHYOGO就職大作戦」を展開

主な事業	取組内容	金額
●カムバックひょうごハローワークの運営	首都圏等でのUJIターン相談、県内企業とのマッチング支援	980万円
【新】 ●おためし企業体験事業の実施	県内企業へのおためし体験を通し、企業と若者等の県内就職希望者のマッチングを促進	2,850万円
【新】 ●理工系人材の獲得促進	理工系大学・学生と県内中小製造業とのつながりを作るため、理工系学生と企業の合同交流会等を開催	740万円
●求人情報を提供するマッチングサイトの運営	大学生・転職者等の県内就職を促進するため、県内企業の魅力や求人情報を発信し、マッチング支援	1,090万円
●UJIターン就職のための合同企業説明会等の開催	就活生のための合同企業説明会や、就活前の学生を対象とした県内企業による情報発信フェアを開催	1,480万円
【新】 ●コロナ就職氷河期対策支援としての合同企業説明会の開催	コロナ禍で就職活動が困難な学生等を支援するため、企業と学生のマッチングを支援	1,090万円
【新】 ●女子学生と企業のプレマッチングへの支援	キャリアプラン形成支援、ダイバーシティやSDGsを重視する県内企業の経営層との座談会実施等	700万円
【新】 ●ひょうごテレワークサポートセンターの設置・ワーケーションの推進	企業等におけるテレワークの導入等の総合的なサポートの実施、ワーケーションへの機運醸成	1,640万円

【新】 ■理工系人材の獲得促進：740万円 [チャレンジHYOGO就職大作戦]

企業と学生の合同交流会等により、県内外の理工系大学及び学生と県内中小製造業とのマッチング機会を創出

【新】 ■ひょうごテレワークサポートセンターの設置・

ワーケーションの推進：1,640万円 [チャレンジHYOGO就職大作戦]

- ・テレワーク導入・定着までの総合的なサポートを実施するセンターを「ひょうご仕事と生活センター」に設置
- ・県内企業のワーケーションへの機運醸成を図り、多様で柔軟な働き方を推進するため、相談員派遣等を実施

【新】 ■ひょうご女性活躍推進企業認定制度の創設：110万円

女性活躍推進の気運醸成やステップアップを後押しするため、企業の取組を「見える化」する認定制度を創設

1 中小企業投資促進等助成

2022年6月中旬頃 募集

技術力・生産性の向上や受注拡大などに向けた積極的な設備投資等を支援します。特に、サプライチェーン強靱化のための海外生産拠点の神戸市内への移転、コロナ禍において市民の生命を守る上で重要な製品・部品の生産、戦略産業分野（「航空・宇宙」「医療・健康・福祉」「農業・食糧」「環境・エネルギー」）での事業展開に必要な設備投資、及び生産性を向上させるために必要なIoT・AI・ロボットの導入について重点的な助成を行います。

併せて、航空宇宙分野など成長分野に参入する上で必要となる国際的な品質管理規格の認証取得や、生産現場へのロボット導入を促進するためのシステムインテグレータによるロボット導入に向けたシミュレーション、ロボット導入に大きな役割を担うシステムインテグレータを育成するための設備取得に係る費用についても助成します。

助成対象事業	①設備投資または新增設					
	海外生産拠点の神戸市内移転	健康・医療物資製造設備	戦略産業分野	IoT・AI・ロボット	女性雇用促進施設、外国人雇用にかかる施設	一 般
対象事業費	1,000万円以上	1,000万円以上 ^(※)		100万円以上	50万円以上	1,000万円以上 ^(※)
助 成 率	1/2以内		1/3以内			10%以内
助成限度額	3,000万円			1,000万円		500万円

助成対象事業	②専門分野における国際的品質マネジメントシステム規格（JISQ9100等）の認証取得	③生産現場へのロボット導入に向けたシミュレーション	④ロボットシステムインテグレータ育成のための設備取得
対象事業費	—	—	—
助 成 率	1/3以内	1/3以内	1/3以内
助成限度額	100万円	50万円	500万円

※小規模企業者（従業員20名以下）による設備投資等については100万円以上

2 神戸挑戦企業等支援補助

2022年5月初旬頃 募集

戦略産業分野（上記1と同じ）での試作開発や新規開発の取組みを支援します。

また、大学・公設試等の研究機関等と連携して行う、社会課題の解決につながる革新的な開発についても支援対象とします。

対 象 分 野		戦略産業分野	—（指定なし）
補 助 対 象 事 業		試作開発・新規開発	産学連携（試作・新規開発）
補 助 率		1 / 2 以内	1 / 2 以内
補 助 限度額	単 独 枠	150万円	—
	コンソーシアム枠	単 年 度：400万円 2 ヶ 年 事 業：合計600万円	単 年 度：400万円 2 ヶ 年 事 業：合計600万円

上記の内容は変更される可能性があります。それぞれの公募要領をご確認ください。

問合せ先：神戸市 経済観光局 工業課 TEL (078) 984-0340

「神戸市 HP：ものづくり中小企業支援」

<https://www.city.kobe.lg.jp/a93457/business/sangyoshinko/shokogyo/venture/monodukuri/index.html>

令和4年度兵庫県科学技術振興助成金

申請受付期間 令和4年7月～9月末日

兵庫県下の研究開発に関する試作試験ならびに新技術の実施化資金を主たる助成対象とする。

助成対象：県下の助成を必要とする個人、企業、研究機関（大企業、大規模プロジェクトは含まない）

助成対象の要件：●県下の科学技術の振興に寄与するもの
●新規な学術または技術であること
●その計画が申請者において実施可能なものであること

助成額：本年度予算額 240万円

助成期間：選考手続きを経て令和5年2月助成金交付後、令和6年3月末日迄
完了報告書提出締切：令和6年3月末日

ホームページ：<https://jiihyogo.jp/foundation.html>（兵庫県発明協会HP内）

問合せ先：公益財団法人 兵庫県科学技術振興財団 TEL (078) 731-5847

第18回兵庫工業会 ゴルフ大会のご案内

公益社団法人 兵庫工業会の第18回ゴルフ大会を下記の通り開催致します。奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

- ☆開催日時 2022年5月14日(土) (9:36スタート)
- ☆開催場所 美奈木ゴルフ倶楽部
〒673-0755 兵庫県三木市口吉川町大島1187-3
- ☆その他 14組42名、女子プロとの対決を予定

2022年度ものづくり中小企業経営研究会のお知らせ

経営課題への取組みやその仕組み等をテーマとして取り上げ、理論面と実践面の双方の観点から自己研鑽に励む場を目指し、2022年度も開催予定です。参加者自身の経営力強化に関わるスキル構築と自社展開への手掛かりを経営者同志の経験談を交えて学び、県内各地の中核企業として発展することを目的に実施します。

対象：会員企業の経営者・経営幹部
スケジュール：全5回（2022年8月から2023年3月）
2022年度テーマ：「人と経営」
参加費：有料

総会時（5月31日）から募集を開始します。

令和3年度 ひょうごNo.1ものづくり大賞(兵庫県)

兵庫県では県内のものづくり企業の活性化を図るため、県内に集積したものづくり企業の優れた技術や製品・部材を顕彰する「ひょうごNo.1ものづくり大賞」を設け、その令和3年度受賞企業が決定し、以下の通り、兵庫工業会の会員企業の2社の方々が受賞されました。心からお祝い申し上げます。

- 知事賞<製品・部材部門賞> 丸一興業(株) (尼崎市)
- 選考委員特別賞 伊東電機(株) (加西市)

令和3年度 ひょうごオンリーワン企業(兵庫県)

兵庫県では県内の産業力強化に向け、世界に飛躍する優れた技術や製品を有し、国内外で高い評価、シェアを得ている企業を「ひょうごオンリーワン企業」として認定します。

令和3年度は、会員企業の内、以下の通り4社の方々が受賞されました。心からお祝い申し上げます。

- 伊福精密(株) (神戸市)
- (株)岡田金属工業所 (三木市)
- (株)トーホー (尼崎市)
- (株)福原精機製作所 (神戸市)

令和3年度 はばたく中小企業・小規模事業者2021(経済産業省)

経済産業省では、「生産性向上」、「需要獲得」、「人材育成」の3つの分野で果敢な挑戦をし、自身が直面した課題を独自のアイデアや技術で解決し、成果を出した企業を「はばたく中小企業・小規模事業者」として選定しています。

令和3年度は、「生産性向上」分野で、以下の会員企業が受賞されました。心からお祝い申し上げます。

- (株)セイバン (たつの市)

新撰エモーションナル(近畿経済産業局)

近畿経済産業局は、「関西ものづくり新撰2021」として選定した38件の製品・技術等を有する企業の経営者や開発者に、開発に込めた情熱や開発秘話などをインタビューし、ホームページに紹介しています。

今回は、会員企業の3社の方々が紹介されました。心からお祝い申し上げます。

詳しくは下記URLをご覧ください。

(<https://www.kansai.meti.go.jp/3-5sangyo/shinseihin/emotional/list.html>)

- 伊東電機(株) (加西市)
- (株)山本電機製作所 (神戸市)
- 甲南設計工業(株) (三木市)

文系学生向けに地元製造業を就職先候補として知るイベントの実施 「お仕事meetsわたし！2022 #はじめての就活」

兵庫工業会では兵庫県から委託を受け、中小製造業において重要課題である人手不足解消、および若者の県外流出を防ぎ製造業の認知度を向上させることを目的に、他に例のない魅力ある就活イベントを企画し、武庫川女子大学と共同実施いたしました。

武庫川女子大学の経営学部の学生により、若い世代が求める製造業の企業情報や就職先としての課題を抽出し、その対策を講じた就活マッチングイベント「お仕事meetsわたし！2022 #はじめての就活」を、2月9日にアンカー神戸にて開催いたしました。

本イベントは、就職活動を前に、製造業とは？を知ることができる場として「就職したい業界の定まっていない学生」に絞り、神戸親和女子大学・武庫川女子大学の文系学生1～2回生を対象に参加者を募集し、学生24名に申込みいただき、会員企業6社にご出展いただきました。

こだわったのは、企画・運営の学生目線で出展企業の企業PRポスターの作成。企業の求人への熱意を受けて、各企業の魅力が伝わるものとなりました。また同世代の学生が主体的にイベント運営に携わるため、参加学生との視点のギャップが発生しにくいように、SNS（インスタグラム）活用による学生との接点拡大にも配慮いたしました。



ミーツタイム



アイスブレイクタイム

当日は、はじめにミーツタイムを設け、各社から分かり易く会社内容を説明。その後、学生と企業担当者が打ち解けて普段通りの姿となるよう、アイスブレイクタイムにボードゲームを各グループに分かれて実施し、本音で語り合えるように演出しました。

続く、マッチングタイムで企業側と学生側の情報交換に、「どんな社会人になりたいか」「就職や就活のイメージ」「製造業の知っている仕事」等のテーマで意見交換し、学生には出展企業を順次、まわっていただきました。

アイスブレイクタイムで緊張感がほぐれたことにより、休憩中には、各ブースで会話が絶え間なく続いていました。

最後に、兵庫工業会 宮本 専務理事より「学生の皆様には、今後の就職活動では会社説明会に参加するだけでなく、ぜひ工場見学等に積極的に参加して現場や会社を自身の目で見てほしい」と締めくくりました。

学生からのアンケートで、事前調査では製造業は「男性が多い」や「達成感が少なくしんどい」といった就活の選択肢としては否定的なイメージが多かったですが、イベント後では「男性の方が多いイメージだったけど、女性が活躍できる場であるということを知れた」「思っていたよりも明るく、女性も働きやすいイメージに変わった」とほとんどの学生が、好意的な意見に変化していました。

兵庫工業会は、今後も引き続き、製造業の魅力向上のために内容を改善しながら、同様のイベントをしていきますので、企業の皆様には、ぜひご参加いただきますようお願いしております。

＜当日の内容＞

＜ミーツタイム＞ 13：30～14：20（各社5分）

・企業担当者から会社説明

＜アイスブレイクタイム＞ 14：20～14：55

・ボードゲーム活用した学生と企業担当者の交流

＜マッチングタイム①＞ 15：05～15：30（各社8分×3社）

・テーマ座談会（企業担当者と学生のマッチング）

＜マッチングタイム②＞ 15：45～16：10（各社8分×3社）

＜モアタイム＞ 16：10～16：20

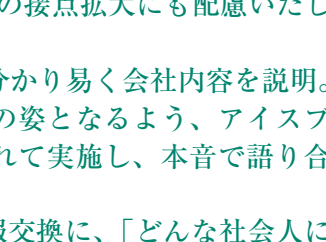
・企業と学生の更なる交流



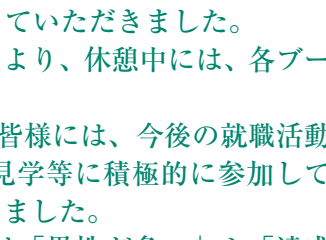
神戸親和女子大学へ協力依頼



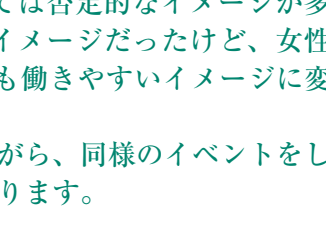
出展依頼の説明



企業PRポスターを見る学生



企業PRポスターを見る学生



企業PRポスターを見る学生



企業PRポスターを見る学生

武庫川女子大学実践学習×(株)神防社

2021年2月に連携協定を結んだ、武庫川女子大学における経営学部の授業の一環である“実践学習”を、(株)神防社に受け入れていただき「若年層への防災意識の定着」をテーマに学生募集し、学生10名と共に取り組んでいただきました。

武庫川女子大学の“実践学習”とは、インターンシップ、サービslラーニング、フィールドワークを通じて、社会の課題を直接体験し、自己の適性に気付くことを目的とした取り組みです。本内容について、実践学習の受入れを担当された(株)神防社の永井氏より以下、ご報告いただきました。

【実践学習のテーマ】

若年層向け防災グッズの開発・PRについての提案

【活動内容】

防災グッズ・PR考案担当のバンジェチームと防災食・防災グッズ担当のDFDチームの二手に分かれて取り組むことになりました。

バンジェチームは若年層がよく見るSNSを参考に、デジタル広告の視聴時間やサムネイルの宣伝効果を調査し、魅了される広告作り、PR方法について提案。特にサムネイルは観る人の心理的な面にアプローチする文面が効果的であるとの結果が得られました。

防災グッズとしては、家族や友達に贈る「防災ギフト」を考案。贈りたい相手によってギフト内容や価格帯を選ぶことができる、オーダーメイドタイプの防災セットです。

DFDチームは実際に中国から防災食を取り寄せ、「楽しい時間を共有できる防災食」をコンセプトに、シェアが可能な鍋タイプの防災食を提案。防災グッズは多機能型のキーホルダーとして、防犯ベルやライトなどを取り付けられるキーホルダーを提案頂きました。

【活動を受けての社内での今後の取り組み】

弊社はSNS全般を活用して広報活動を行っているため、今後は今回気付かせて頂いたPR方法を取り入れながら、製作していく予定です。特に若年層の皆さんにはシンプルで、かつオシャレな見た目が好まれるということから、防災という堅いイメージを払拭できるようなデザイン、そして相手にインパクトを与えるようなサムネイルを考案し、広報活動を行いたいと思います。

【実践学習を通しての感想】

自分たちでは行えなかった市場調査の結果、若年層のニーズや考えを知ることが出来、私達自身も非常に良い経験をさせて頂きました。

学生の皆さんだからこそ出てくる柔軟な発想や意見に学ばせて頂くことが多くあり、参考にさせて頂いています。

若年層における防災意識はまだまだ広まっておらず、認知度も低いので、防災対策に至るまでの広報活動が必須となってきます。今回の実践学習で学生の皆さんと得た学びを活かせるよう、私たち企業側も引き続き取り組んでいきたいと思っています。



学生へ自社製品紹介



防災グッズへの提案



学生により商品開発の検討

【実践学習とは】

武庫川女子大学の実践学習は、年間50件近いプログラム数で企業・ベンチャー・行政・NPO等様々な主体の方から依頼を受けており、兵庫工業会の会員様でしたら、どなたでもエントリーいただけます。

自社の課題（新製品・サービス・事業のアイディア）や社会課題解決策などについて、学生の視点やアイデアを導入して解決を図ってみませんか。

ご興味ございましたら、兵庫工業会事務局 事業推進部（担当：石橋）までご相談下さい。



川崎重工業株式会社

所在地：〒650-8680 神戸市中央区東川崎町1-1-3

T E L：078-371-9530 F A X：078-360-8689

代表者：代表取締役社長執行役員 橋本 康彦

ロボットによるPCR検査事業 ―安全・安心な社会に向けて―

新型コロナウイルス感染拡大と収束が世界中で繰り返されています。今は感染力の強いオミクロン株による第6波が収束に向かっていますが、ステルスオミクロンへの置き換わりが心配されていて、以前のように安心して生活できる状態にいつ戻れるかはまだわかりません。

―新型コロナウイルスはなぜここまで社会経済活動を停滞させてしまったのでしょうか？また、私たちにできることはないのでしょうか？―

川崎重工業は、このふたつを自分たちに問いかけ、ロボットによるPCR検査事業の検討を開始しました。重厚長大産業の当社が検査事業を始めることができたのは、パンデミックという特殊な状況もありますが、創業以来受け継いできた「社会の課題に技術でこたえたい」という強い意志が働いたためであります。

新型コロナウイルスはなぜここまで拡大したのでしょうか。無症状感染者が多かったことが、ひとつの要因とされています。インフルエンザに比べて無症状感染者の割合が高く、さらに無症状でも感染力が強いことが報告されています。そのため、無症状感染者をPCR検査により見つけ出す必要性が叫ばれましたが、技量を有する検査従事者の不足などから、検査数は伸び悩みました。また、PCR検査に使う機器や消耗品は海外製が多く、感染拡大時の検査能力が心配されました。（マスクの生産を海外に依存していたために、国内でマスクが入手しづらくなった状況を思い出してください。）

この緊急事態においては、日本の得意技術を活用することが必要であり、また近道と考えました。日本は産業用ロボット大国と言われていて、稼働台数や生産台数で世界のトップランナーです。世界中の自動車メーカーや電機メーカーが日本のロボットに頼っています。日本の産業用ロボット技術が世界の生産ラインの自動化を牽引したと言っても過言ではありません。この高度な技術をパンデミックに適用し、危機を乗り越えることが必要でした。ロボットを使うことにより、人手がかかり技量が必要なPCR検査を、国産技術により短期間で自動化することができました。これにより、正確で大量の検査が実現できています。

人手作業をロボットにプログラミングすることができます。PCR検査に必要な検体容器の開栓、検体の分注、あるいは試薬の調製作業が自動化され、しかもロボットは疲れを知りません。プログラミングした作業を何度でも正確に繰り返し、24時間働いても大丈夫です。検体容器の投入から検査結果の出力までを自動化することにより、検査に従事する人の感染リスクを無くすこともできました。

ロボット技術により医療従事者の負担を減らし、安全を守ることが最も大事なことですが、この検査事業の目的は、そこに留まりません。新型コロナウイルスの拡大により、旅客業が大きな打撃を受けています。人の移動が制限され、航空機の利用客は大きく減少しました。その結果、当社の航空機事業も苦しんでいます。空港での検査を推進し、人々が安心して国境を越えることができるようになれば、航空機の需要も回復するでしょう。当社は航空機製造にロボットを適用するなど、航空機とロボットの双方を製造する唯一の企業として、両事業のシナジーを進めてきました。ロボットによるPCR検査は、技術や未来の枠を越えた新しい形の事業シナジーであります。

不安な状況が続く中、新型コロナウイルスと社会経済活動が共存するためには、ワクチン・検査パッケージなどで人々が安心して行動できるパターンを作り上げていかなくてはなりません。人の移動がよみがえり、活気のある社会の実現に貢献できれば幸いです。



ロボットによるPCR検査



関西国際空港にロボットPCR検査システムを設置し検査サービスを実施中（コンテナ内に検査システムをコンパクトに配置）

新メンバー紹介

- 氏 名／本間 博史
- 星 座／みずがめ座
- 血液型／O型
- 趣 味／スポーツ観戦、
映画鑑賞、旅行

- 抱負
「大家好、初次見面!!」海外駐在の経験を活かし微力ではありますが、兵庫工業会の一員として会員企業様のご発展に向け、鋭意努力する所存ですので、どうぞ宜しくお願いいたします。



会 員 動 向

代表者登録変更

企 業 名	新 登 録 者	旧 登 録 者	変 更 月
日本製鉄株式会社 瀬戸内製鉄所	常務執行役員 瀬戸内製鉄所長 今居 武士	福田 和久	2022年 4 月
コニカミノルタ株式会社	代表執行役社長兼CEO 大幸 利充	山名 昌衛	2022年 4 月
株式会社大林組 神戸支店	常務執行役員支店長 川上 宏伸	塔本 均	2022年 4 月
日本製鉄株式会社 関西製鉄所 尼崎地区	参与 関西製鉄所 副所長 木谷 茂	小川 英範	2022年 4 月
尼崎商工会議所	会 頭 大久保 和正	吉田 修	2022年 4 月
山陽三菱電機販売株式会社 兵庫支社	兵 庫 支 社 長 畠 真博	秋田 秀雄	2022年 4 月
大阪冶金興業株式会社 三木工場	専務取締役 工場長 尾西 晃	北垣 壽	2022年 4 月
バンドー化学株式会社	代表取締役社長 植野 富夫	吉井 満隆	2022年 4 月
株式会社岡田金属工業所	代表取締役社長 岡田 知子	岡田 保	2022年 4 月
福伸電機株式会社	代表取締役社長 宮内 健三郎	宮内 康伴	2022年 4 月

企業名変更

企 業 名	旧 社 名	変 更 月
近畿日本ツーリスト株式会社 神戸支店	株式会社近畿日本ツーリスト関西 神戸支店	2021年10月
日鉄神鋼建材株式会社	神鋼建材工業株式会社	2021年12月
T C 神鋼不動産株式会社	神鋼不動産株式会社	2022年 4 月
株式会社コベルコ E & M	株式会社神鋼エンジニアリング&メンテナンス	2022年 4 月

イベント情報

月 日	事業名・内容	場 所
5月14日(土)	ゴルフ大会	美奈木ゴルフ倶楽部
5月31日(火)	第63回通常総会	神戸ポートピアホテル

ご入会・セミナー・講演会・研修などのお問合せ・お申込みは…



公益社団法人
兵庫工業会

本 部
神戸事務所

〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター 3 階
TEL 078(361)5667 / FAX 078(371)4336 / Eメールアドレス mail@hyogo-ia.or.jp
URL http://www.hyogo-ia.or.jp

姫路事務所

〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる 3 階
TEL 079(223)8230 / FAX 079(223)8231